

Tokuyama College		Year	2017		Course Title	Health	
Course Information							
Course Code		0039		Course Category		General / Compulsory	
Class Format		Lecture		Credits		School Credit: 1	
Department		Department of Computer Science and Electronic Engineering		Student Grade		1st	
Term		First Semester		Classes per Week		2	
Textbook and/or Teaching Materials		『現代高等保健体育』大修館書店					
Instructor		Uno Tadashi					
Course Objectives							
健康に関する知識を深め、生涯を通じて健康や安全の課題に適切に対応できる力を身につける。							
Rubric							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		健康と社会の関係性について理解し、発展的に議論することができる		健康と社会の関係性について理解することができる		健康と社会の関係性について理解することができない	
評価項目2		身体の発達過程について理解し、説明することができる		身体の発達過程について理解することができる		身体の発達過程について理解することができない	
評価項目3		身体運動のメカニズムを理解し、自身の生活との関連性を考えることができる		身体運動のメカニズムを理解することができる		身体運動のメカニズムを理解することができない	
Assigned Department Objectives							
到達目標 A 1 到達目標 A 2							
Teaching Method							
Outline		この授業では生涯を通じて健康や安全の課題に適切に対応できる思考力や判断力、実践力の育成を目指す。また個人を支える社会環境づくりについても社会の一員として考える力を養っていく。					
Style		教科書や配布資料を使用し、講義形式を基本として進める。					
Notice		原則、定期試験の成績で評価する。ただし、中間試験をレポートにより実施した場合は30%程度評価し、残りの70%を期末試験により評価する。					
Course Plan							
			Theme		Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	オリエンテーション		健康モデルを理解する		
		2nd	健康の保持増進と疾病の予防①		生活習慣病とその予防		
		3rd	健康の保持増進と疾病の予防②		喫煙と健康 飲酒と健康		
		4th	健康の保持増進と疾病の予防③		薬物乱用と健康 医薬品と健康		
		5th	健康の保持増進と疾病の予防④		現代の感染症 性感染症・AIDSとその予防		
		6th	精神の健康		欲求と適応機制 心身の相関とストレス		
		7th	生涯の各段階における健康①		生命の誕生		
		8th	中間試験		上記の中から出題する		
	2nd Quarter	9th	応急手当と心肺蘇生		応急手当の意義とその基本(時期変更あり)		
		10th	生涯の各段階における健康②		思春期と健康 性意識と性行動の選択		
		11th	生涯の各段階における健康③		妊娠・出産と健康		
		12th	健康スポーツ原理①		加齢と健康 身体発達理論		
		13th	健康スポーツ原理②		体力の向上とトレーニング理論		
		14th	健康スポーツ原理③		身体運動のバイオメカニクス		
		15th	期末試験		上記の中から出題する		
		16th					
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	Total
Subtotal	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0